



▲協定を取り交わす、野口観光株式会社代表取締役社長の野口秀夫さん（左）

## こだわりの味を 推奨品に認定

### 平成30年度登別ブランド推奨認定証交付式

2月25日(月)、市役所で『平成30年度登別ブランド推奨認定証交付式』（登別ブランド推進協議会主催）が開催されました。

新たに、有限会社肉のあさひの『のぼりべつ豚ロース味噌漬』・『のぼりべつ豚ハンバーグ（粗挽）』、株式会社ほりべつ酪農館の『のむフロマージュ（MCT）』の3商品が認定されたほか、認定期間の3年を経過する18商品の再認定が行われました。今回の認定証交付式を受け、計33品となった登別ブランド推奨品。同協議会では、これらの推奨品の販売促進などに向けた支援を、引き続き行っていきます。

2/25



▲登別産の食材をふんだんに使用している3商品

## 5つ星ホテルに備えて

### 災害時における避難所としての施設利用に関する協定締結式

2月28日(木)、市と野口観光株式会社は、同社が所有するホテル『望楼NOGUCHI登別』を災害時の避難所として利用する協定を結びました。

本協定は、市内において、地震や津波、風水害などの異常気象や大規模な火災などにより、甚大な被害が発生した場合に市民などの安全を確保するためのもので、登別温泉町のホテル・旅館としては、『登別グランドホテル』、『ホテルゆもと登別』、『第一滝本館』に次ぐ4棟目。市は、今後も、市民はもちろん、年間400万人を超える観光客にとってもより安全安心なまちづくりを進めていきます。

2/28



▲みかん目掛けて一斉にゲレンデを駆け上がった『雪中みかん拾い』



▲2人1組になって順位を競い合う『親子ボブスレー』

## 冬晴れのゲレンデで 思い出づくり

3/3

### カルルス温泉冬まつり

3月3日(日)、カルルス温泉サンライバスキー場で、『カルルス温泉冬まつり』（同まつり実行委員会主催）が開催され、大勢のスキーヤーやスノーボーダー、家族連れが訪れました。

オープニングで開催された『雪中みかん拾い』では、スタートの合図で一斉に雪の上を駆け上がり、両手いっぱいのみかんとジャガイモを拾い集め、『親子ボブスレー』や『少年スキー大会』では、順位やタイムを競い合うなど、熱戦が繰り広げられました。

その他にも『オロフレ雪原宝探し』や『雪上もちまき』など、雪と親しむさまざまな催しに、大人も子どもも一緒に楽しんでいました。

また、今年も会場では、登別漁港で水揚げされた秋サケとのぼりべつ牛乳を使用した『サケのクリームシチュー』と市内で捕獲したエゾシカ肉を柔らかく煮込んだ『ディアシチュー』が振る舞われ、来場者は心も体も「あたたまる」登別の冬を楽しみました。